

「あいち県民の日」・ 「あいちウィーク」等に関する 県民意識調査結果

－ 概要版 －

2024年3月

愛知県県民文化局県民生活部県民総務課

調査概要

1. 調査目的

この調査は、県民の「あいち県民の日」・「あいちウィーク」等についての認知度・意識等を把握し、その結果を今後の施策へ反映させることを目的とする。

2. 調査方法

インターネットアンケート

インターネット調査会社の登録モニターのうち、条件に合致する対象者を無作為に抽出してアンケートを配信

3. 調査日時

2023年12月22日（金）～12月25日（月）

4. 調査対象者

愛知県内に居住する18歳以上の県民

5. 回収数

回収数2,200人

※各年代ごとに男女比が均等になるよう配信

18・19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計
110	363	445	436	402	216	228	2,200

6. 主な調査項目

- ・「あいち県民の日」についての認知度／認知媒体／賛否／意見・要望等
- ・「あいちウィーク」についての認知度／認知媒体／賛否／意見・要望等
- ・「あいちウィーク」中のイベントや行事の認知度／参加状況
- ・「あいちウィーク」中の休日取得状況
- ・「あいちウィーク」中の余暇の過ごし方
- ・「県民の日学校ホリデー」についての認知度／認知媒体／賛否／意見・要望等
- ・「県民の日学校ホリデー」の休日取得状況
- ・「県民の日学校ホリデー」の過ごし方 など

7. 注意事項

記載している構成比は、いずれも小数点第一位で四捨五入をして表記しているため、回答をひとつだけ選択する単一回答質問でも、合計が100%にならない場合があります。

調査結果の概要

■認知度

「名称も大体の内容も知っていた」と「名称を聞いたことがある程度」を合わせた「あいち県民の日」等の認知度は、それぞれ50%を越える回答がありました。そのうち、県民の日学校ホリデー対象年齢の子の有無別でみると、子どもを持つ方からの認知度は高い一方で、年代別でみた場合は、20代が低い傾向となっています。

Q. あなたは、この「あいち県民の日」/「あいちウィーク」/「県民の日学校ホリデー」を知っていましたか。

	■名称も大体の内容も知っていた(a)	□名称を聞いたことがある程度(b)	■まったく知らない	認知度(a+b)
あいち県民の日	25.3%	46.8%	27.9%	72.1%
あいちウィーク	14.8%	35.7%	49.5%	50.5%
県民の日学校ホリデー	25.6%	27.0%	47.3%	52.7%

(標本数 2,200)

【県民の日学校ホリデー対象の子「あり」「なし」別認知度】

標本数	全体(2,200)	あり(403)	なし(1,797)
あいち県民の日	72.1%	83.6%	69.6%
あいちウィーク	50.5%	68.5%	46.5%
県民の日学校ホリデー	52.7%	73.4%	48.0%

赤:全体+10pt以上

【年代別認知度】

標本数	全体(2,200)	10代(110)	20代(363)	30代(445)	40代(436)	50代(402)	60代(216)	70代(225)
あいち県民の日	72.1%	80.9%	61.2%	69.0%	71.6%	76.1%	77.8%	80.3%
あいちウィーク	50.5%	55.5%	43.0%	51.7%	53.0%	50.7%	51.4%	51.8%
県民の日学校ホリデー	52.7%	63.6%	42.4%	50.6%	51.1%	54.2%	59.3%	61.8%

赤:全体+10pt以上, 青:全体-10pt以下

■認知媒体

「あいち県民の日」等いずれの取組についても、50%以上の方が「テレビ(ニュース・情報番組)」で知ったと答えています。その他には「家族、友人・知人から」、「インターネットニュース」、「テレビ(CM)」の順となっています。なお、「県民の日学校ホリデー」の対象年齢の子がいる方では、「学校・幼稚園」で知ったと答える方が多くなりました。

Q. あなたは、この「あいち県民の日」/「あいちウィーク」/「県民の日学校ホリデー」を何で知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

標本数	※上位のみ掲載						※学校ホリデー対象の子を持つ方の回答	
	テレビ(ニュース、情報番組)	家族、友人・知人から	インターネットニュース	テレビ(CM)	新聞	学校・幼稚園から	標本数	学校・幼稚園から
あいち県民の日 (1,587)	52.9%	17.7%	12.5%	12.4%	11.6%	11.3%	(337)	37.4%
あいちウィーク (1,111)	54.0%	14.9%	13.5%	14.0%	12.2%	11.3%	(276)	34.1%
県民の日学校ホリデー (1,159)	51.3%	20.7%	9.3%	10.9%	12.1%	17.7%	(296)	53.0%

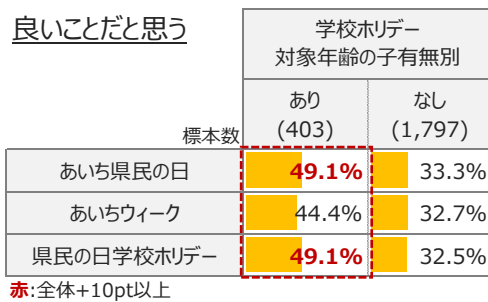
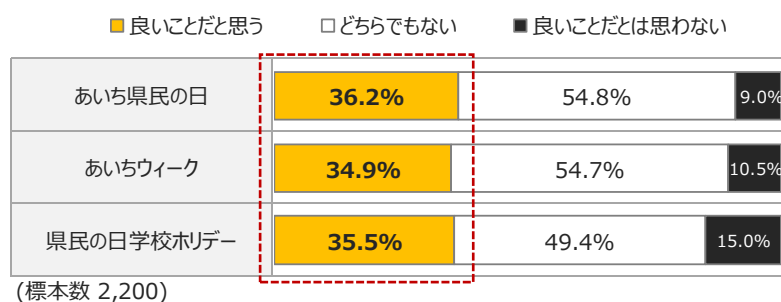
※各項目を知っていると答えた方対象

調査結果の概要

■ 「あいち県民の日」・「あいちウィーク」等の賛否

「あいち県民の日」等、いずれの取組についても、「良いことだと思う」と答えた方は、それぞれ35%程度と、「良いことだと思わない」と答えた方を大きく上回りました。また、県民の日学校ホリデーの対象年齢の子がいる方は、全体平均より10%ほど高い割合で「良いことだと思う」と答えています。

Q. あなたは、「あいち県民の日」の制定／県民の日を含む直前1週間を「あいちウィーク」とすること／「あいちウィーク」中の1日を「県民の日学校ホリデー（学校休業日）」とし、休み方改革を促す日本初の試みの導入についてどう思いますか。



■ 休みの取得状況

「あいちウィークを知っており、仕事をお持ちの方」のうち、あいちウィーク中に通常の休みに加えて休みを取った方は全体で10.6%でした。そのうち、小学生の子を持つ方が29.5%、中高生の子を持つ方が15.9%となり、全体に比べて高くなっています。また、「県民の日学校ホリデーを知っており、仕事を持ち、県民の日学校ホリデーの対象の子を持つ方」のうち、ホリデーに合わせて休みを取った方は、小学生の子を持つ方で約半数（45.3%）となりました。

Q. あなたは、この「あいちウィーク」(11月21日～27日)中に、通常の休みに加えて、休みを取りましたか。／この「県民の日学校ホリデー」に合わせて、休みを取りましたか。

標本数	あいちウィーク ※1				県民の日学校ホリデー ※2		
	全体 (736)	小学生の子 を持つ方 (105)	中高生の子 を持つ方 (63)	大学生以上の 子を持つ方 (109)	全体 (213)	小学生の子 を持つ方 (106)	中高生の子を 持つ方 (76)
休み取得率	10.6%	29.5%	15.9%	0.9%	39.0%	45.3%	23.7%
	「通常の休みに加えて、休みを取った」の値				「すべての子どもに合わせて取った + 「一部の子どもに合わせて取った」の合計値		

赤:全体+10pt以上, 青:全体-10pt以下

※1:「あいちウィーク」を知っており、仕事を持つ方が対象

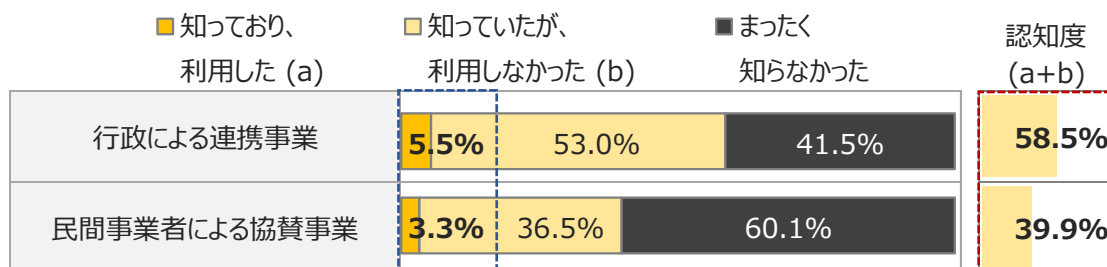
※2:「県民の日学校ホリデー」を知っており、仕事を持ち、県民の日学校ホリデーの対象の子を持つ方が対象

調査結果の概要

■連携（協賛）事業の認知とその利用状況

あいちウィークを知っている方のうち、「行政による連携事業」を知っていた方が58.5%、「民間事業者による協賛事業」を知っていた方が39.9%となりました。一方で、「知っており、利用した」方は、行政による連携事業が5.5%、民間による協賛事業は3.3%となりました。

Q. あなたは、「県や市町村」が「あいちウィーク」の期間中に施設の割引や無料開放等、各種サービスを実施していたこと／「民間事業者」が「あいちウィーク」の期間中にお得なサービスや特典を実施していたことを知っていましたか。



(標本数 1,111)

■休みの過ごし方

「あいちウィーク」中に追加で休みを取った方のうち、「県外の場所や施設に出かけた」と答えた方は38.5%でした。一方で、「あいちウィーク」中に通常の休みのみを取った方や「県民の日学校ホリデー」を休暇等で過ごした方のうち、「自宅で過ごした」方は、それぞれ67.7%と、56.0%となりました。

Q. 「あいちウィーク」中に取った休みの日(通常の休みを含む)／「県民の日学校ホリデー」は、どのように過ごされましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

標本数	「あいちウィーク」に関連したイベント等に参加した	住んでいる市町村内の場所や施設に出かけた	愛知県内の場所や施設に出かけた	県外の場所や施設に出かけた	自宅で過ごした
あいちウィーク【加えて取った休み】 ※1 (78)	10.3%	19.2%	21.8%	38.5%	29.5%
あいちウィーク【通常の休み】 ※2 (322)	5.0%	19.3%	20.2%	16.8%	67.7%
県民の日学校ホリデー ※3 (182)	6.6%	14.3%	15.9%	14.8%	56.0%

※1:「あいちウィーク」中に追加で休みを取った方が対象

※2:「あいちウィーク」中に通常の休みのみを取った方が対象

※3:「県民の日学校ホリデー」に休暇等で過ごした方が対象

調査結果の概要

■休みを取らなかった理由

「あいちウィーク」で休暇等を取らなかった理由は、「自身の都合に合わせた休暇取得を優先させたかった」(22.0%)、「シフト制等になっていて、休みが取れなかった」(21.4%)が上位となりました。また、「県民の日学校ホリデー」で休暇等を取らなかった理由は、「休むと給料が減るため、休みが取れなかった」(17.7%)、「シフト制等になっていて、休みが取れなかった」(16.8%)、「勤務先が普段から休みを取りづらい」(16.8%)が上位となっています。

Q. あなたが、「あいちウィーク」中に、通常の休みに加えて、休みを取らなかった理由／「県民の日学校ホリデー」に合わせて休みを取らなかった理由を、次の中からすべてお選びください。

※上位のみ掲載	標本数	あいちウィーク※1 (658)	県民の日学校ホリデー※2 (113)
自身の都合に合わせた休暇取得を優先させたかった		22.0%	13.3%
シフト制等になっていて、休みが取れなかった		21.4%	16.8%
勤務先が普段から休みを取りづらい		16.4%	16.8%
自分の代わりに勤務する人がいないため、休みが取れなかった		12.2%	15.9%
休むと給料が減るため、休みが取れなかった		12.0%	17.7%
繁忙期にあたるため、休みが取れなかった		11.7%	14.2%

※1:「あいちウィーク」を知っていて、仕事を持ち、ウィーク期間中に「通常の休みに加えて休みを取らなかった」方が対象

※2:「県民の日学校ホリデー」を知っていて、ホリデー対象の子を持ち、仕事を持っている方の中で、子に合わせて休みを取らなかった方が対象

■親が休みを取らなかった子の過ごし方

「県民の日学校ホリデー」に休みを取らなかった方の子どものうち、「自分以外の保護者がいて、自宅で過ごした」が「小学校1～3年生」で高く(33.3%)、「子どもだけで、自宅で過ごした」が「小学校4～6年生」(32.4%)、「中学生」(41.7%)、「高校生・高専生」(52.3%)で高くなっています。

Q. あなたのお子様は、「県民の日学校ホリデー」をどのように過ごしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

標本数	赤:各層のトップ項目			
	小学校1～3年生 (30)	小学校4～6年生 (34)	中学生 (48)	高校生・高専生 (44)
自分以外の保護者がいて、自宅で過ごした	33.3%	17.6%	18.8%	9.1%
子どもだけで、自宅で過ごした	16.7%	32.4%	41.7%	52.3%
放課後児童クラブ(学童)に参加した	16.7%	2.9%	-	-
祖父母や親戚の家で過ごした	13.3%	11.8%	2.1%	2.3%
上記以外の内容で、友だちと一緒に過ごした	6.7%	8.8%	20.8%	6.8%
塾や習い事、デイサービスなどで過ごした	3.3%	8.8%	6.3%	9.1%
わからない	6.7%	11.8%	8.3%	11.4%

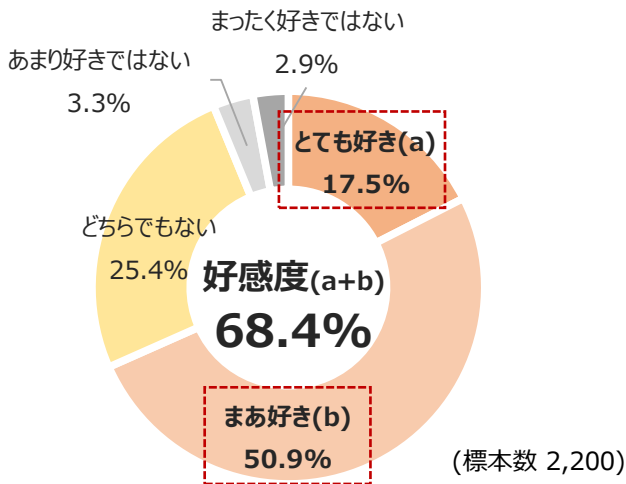
※「県民の日学校ホリデー」を知っており、仕事とホリデー対象年齢の子を持つ方のうち、子どもに合わせて休みを取らなかった方が対象

調査結果の概要

■愛知県に対する好感度

愛知県に対する好感度は、「まあ好き」(50.9%)、「とても好き」(17.5%)と合わせて68.4%となりました。特に高い年代で割合が高く、「70代以上」では86.8%、「60代」では79.6%となった一方、「20代」は最も低く、57.3%となりました。

Q. あなたは、「愛知県」が好きですか。



■年代別好感度

年代	標本数	好感度
10代	(110)	73.6%
20代	(363)	57.3%
30代	(445)	60.7%
40代	(436)	65.6%
50代	(402)	71.9%
60代	(216)	79.6%
70代以上	(228)	86.8%

赤:全体+10pt以上, 青:全体-10pt以下

■愛知県の魅力

愛知県の魅力は「住みやすさ」(48.5%)が最も高く、次いで「なごやめしなどの独自の食文化」(36.9%)、「自動車などのモノづくり産業」(34.1%)、「武将などの歴史や史跡」(20.8%)となりました。

Q. あなたが「愛知県」の魅力と思う点を、次の中からすべてお選びください。

1位	住みやすさ	48.5%
2位	なごやめしなどの独自の食文化	36.9%
3位	自動車などのモノづくり産業	34.1%
4位	武将などの歴史や史跡	20.8%
5位	豊かな自然(山・海・川・島)	18.5%
6位	名古屋市中心部の都市魅力	17.8%
7位	テーマパーク・遊園地	10.9%
8位	まつり・伝統芸能・イベント	9.8%

(標本数 2,200)

9位	県民性	8.5%
10位	陶磁器などの伝統工芸	8.5%
11位	農林水産物	7.1%
12位	スポーツ	6.7%
13位	芸術・文化	6.2%
14位	接客サービスやおもてなし	3.6%
	その他	1.7%
	魅力を感じない	14.6%